

340度照射 LED 蛍光灯

今治の企画会社が開発

LED(発光ダイオード)の蛍光管の照射範囲を340度に広げること、企画会社「エヌエスエンタープライズ」(今治市)が成功し、関連技術の特許出願した。照明管内に光を拡散する特殊なレンズを取り付け、照射角度を広げた。床面から天井面までを照らせ、工場や事業所での需要を見込む。

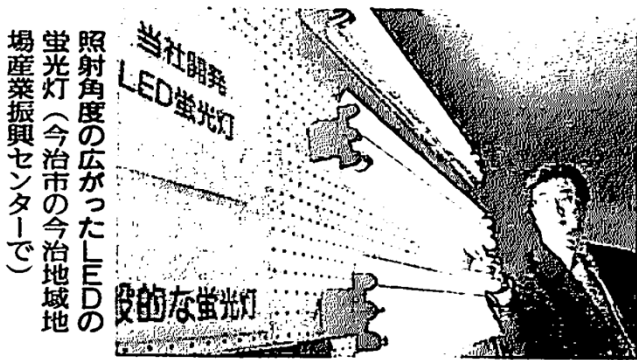
LEDは従来の蛍光灯に

比べて照射角が狭かった。このため、光源のLEDチップ背面側の輝度向上を目指し、昨年9月に新たな技術の開発に着手。「導光拡

散レンズ」を管内に取り付けることで、LEDチップが放つ光を乱反射させると、チップ背面の輝度も保てることがわかったという。

同社は今夏の製品化を見込んでおり、能智栄司社長は「微力ながら社会貢献したい」と話している。

四国
経済



来月電気料 電 32円値上げ 四

四国電力は、燃料費調整制度に基づく4月の電気料金を発表した。標準家庭で前月より32円高い6832円となる。基準となる昨年11月から今年1月の原油と石炭の価格がいずれも値上がりしたためで、値上げは2か月連続だ。